

参加者募集中！

シンポジウム

子ども自らが考えスマホ等を使いこなすために 私たち大人ができること

主催：開星中学校高等学校
共催：松江市子ども未来勉強会

開催日時：2022年8月21日（日）13：30-16：00

会場：開星中学高校ABCホール（150名）

対象：小中高校生の保護者・教職員・教育関係者

参加費無料※オンライン参加も可能です。

申し込み：<https://forms.gle/XKZ5jDjwMNNQNBNe6>



子どもが自分専用のスマホを所有している割合は小学生低学年15%、小学生高学年33%、中学生79%とここ数年でスマホ所有の低年齢化は急激に進んでいます。

さらに、1日あたりのインターネットを利用時間は、高校生は約5時間31分、中学生は約4時間19分、小学生（10歳以上）は約3時間27分、との調査結果もあります。

この長時間使用による学力、視覚・聴覚、睡眠、コミュニケーション力、運動機能などへの悪影響が危惧されています。

そこで今回、私たちは小中高校生が自ら考え、スマホ等の使用を自己コントロールできるようにするために大人ができることを一緒に考えてみたいと思います。

基調講演



兵庫県立大学
環境人間学部准教授
竹内和雄先生

「1人1台端末時代の大人が
知っておきたいこと」

特別講演 1



情報教育アナリスト
長谷川陽子先生

「子どものネットトラブルで
青ざめないために
～大人が知るべき三つのポイント～」

特別講演 2



NPO法人ネットポリス鹿児島
THInet副代表
戸高成人先生

「アウトリーチ（訪問ケア）で散見
する子どもたちのネット依存傾向」
～相談対応実践事例と調査から学ぶこと～



司会 田草雄一先生

パネルディスカッション

司会 THInet筆頭副代表、島根大学医学部臨床教授、ぽよぽよクリニック院長 田草雄一先生

パネラー 竹内和雄先生、長谷川陽子先生、戸高成人先生

テーマ 「子ども自らが考え、スマホ等をうまく使いこなすため」には、
私たち大人がどのようにすればよいのか？

学校法人大多和学園

開星中学校高等学校

〒690-0017 島根県松江市西津田9丁目11-1

お問い合わせはこちら

☎0852-21-4915

広報企画部長 田中薫

E-mail: k-tanaka@kaisei.matsue.shimane.jp

開星

検索